



中学・高校新校舎のすべてが完成

中学・高校新校舎Ⅱ期工事は旧校舎を取り壊し、その後、キャンパス東方に中アリーナ棟を建設し、グラウンドの地下に事務棟・駐輪場・駐車場を作り、最後にグラウンドを造成するという大規模なもので、ほぼ1年がかりました。

まず、事務棟は以前より格段に広くなり、コンピューターによる事務の組織化・合理化が一段と進められることとなりました。中アリーナは体育館として体育授業やクラブ活動に利

ゆとりある居住性の良い学校と最新の施設・設備

完成した中学・高校新校舎建設のコンセプトのつは、広さとゆとりのある居住性の良い学校です。校舎の床面積は清明館等の改修部分を含めて2万1290㎡あり、旧校舎の135%増の広さがあります。全教室には集中管理方式の空調を設置し、換気は「ロスナイ」を導入し、快適な環境となつています。昨年度1年間、使用して

みて、職員室の両隣の交流ラウンジは放課後にはいつも相談・質問する生徒の姿があり、昼食時の「カフェテリア」

は生徒で溢れ、「センテナリーホール」ではさまざまなイベントが行われました。さらに中庭・北棟屋上テラスは生徒の格好の憩いの場となり、当初の目的を果たした居住性の良い学校となつています。

いまつは「10年・20年先の人材の育成」のための最新の施設・設備の導入です。同じく昨年度1年間を通して、情報・語学教育のための四つの「PCL教室」、理科好きを育てる五つの「理科教室」、女子校の伝統を受け継

ついに完成 星が丘キャンパス

3月30日（金）、中学・高校校舎建設のⅡ期工事の竣工式が行われました。この工事竣工により学園創立100周年記念星が丘キャンパス整備事業はすべて終わりました。キャンパスは再開発によって一新し、大学1号館から新しくできた中学高校の中アリーナ棟までの新校舎の偉容が姿を見せました。

学園創立
100周年記念
星が丘キャンパス
整備事業終了



高校職員室	南棟廊下
普通教室	
美術室	第1音楽教室
第2PC教室	物理教室



新校舎を舞台にした 完全中高一貫教育の進行

三つ目のコンセプトは、完全中高一貫教育移行に対応した新校舎建設です。高貫教育は本校独自のシラバスに沿

ぐ二つの「調理教室」と「家庭科教室」、さらにゆつたりとした「音楽教室」は十分その機能を果たしています。さらに、「美術教室」に加えて今回の工事で「美術・染色教室」ができ、一段と整備されました。また、「すべての教室が視聴覚教室」という考え方で設置した全普通教室のプロジェクト

に進められ、多くの成果をあげています。とりわけ、新しい取り組みの軸として考えた「朝学習としてのイングリッシュシャワー」では、教室に設置したプロジェクトが大きな威力を発揮しています。中高一貫教育を考え、施設・設備についても中高の仕分けをせず、一体として考えて配置しましたが、これまた、昨年度の経験からはよく機能したものとなっています。とりわけ、中学と高校の職員室を隣り合わせにしたことは、中高の教員の交流・意思の疎通がよりスムーズにできる物理的保障となっています。

旧キャンパスには卒業生にとって思い出深い校庭の木々や卒業記念等のモニュメントがあり、今回の改築でそれをどうするか悩みました。卒業記念樹等はできるだけ移植しましたが、どうしてもできないものもあり、至極残念でした。そのため、新グラウンドの周りには可能な限り新しい木々を植栽し、今後の成長を待つことにしました。モニュメントについても移設には限界があるため、銘版を白梅館の学園歴史展示室に移すことで我慢せざるを得ないものもありました。な

最後に、今回の工事は大学1号館から数えると5年間の長期に及ぶもので、工事中は騒音・塵埃・振動等で付近住民の方々に多大なご迷惑をおかけしたことをお詫びし、ご協力に對して心からお礼申し上げます。次第で

- 中学高校新校舎
構造：鉄筋コンクリート造、
鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄骨造
階数：地上6階、地下1階
建築面積：5,679.29㎡
延床面積：17,307.68㎡
- 改修校舎（白梅館・清明館・友輪館）
延床面積：白梅館 1,035.62㎡
清明館 2,603.40㎡
友輪館 343.86㎡

家庭科教室、第1・第2調理教室

第1・第2理科教室、物理教室、
普通教室

生物・化学教室、普通教室

中高職員室、進路指導室、普通教室

保健室、教務室、普通教室

エントランス、センテナリーホール、
第1・第2音楽教室、
美術教室、美術染色教室

事務室、駐車場、駐輪場

